

長野県感染症情報（2019年（令和元年）第25週） （2019年6月17日～2019年6月23日）

2019年（令和元年）6月26日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）徳本史郎（担当）唐木英司 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2639
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

百日咳は新生児や乳児が感染すると無呼吸発作やチアノーゼなどの症状が現れ重症化しやすい疾患です。小児や成人の感染者が新生児らへの感染源となりうるため、注意が必要です。

●定点把握感染症

伝染性紅斑は前週の約1.5倍に増加しました。前回流行した2015年と同様の傾向を示し、多い状況で推移しています。今後の動向に注意が必要です。

手足口病は西日本を中心に増加しています。県内ではまだ大きな流行は見られていませんが、今後8～9月にかけて増加する可能性があります。

○次週第26週の発行は、7月3日（水）の予定です。

○麻しん（はしか）について（長野県ホームページ）

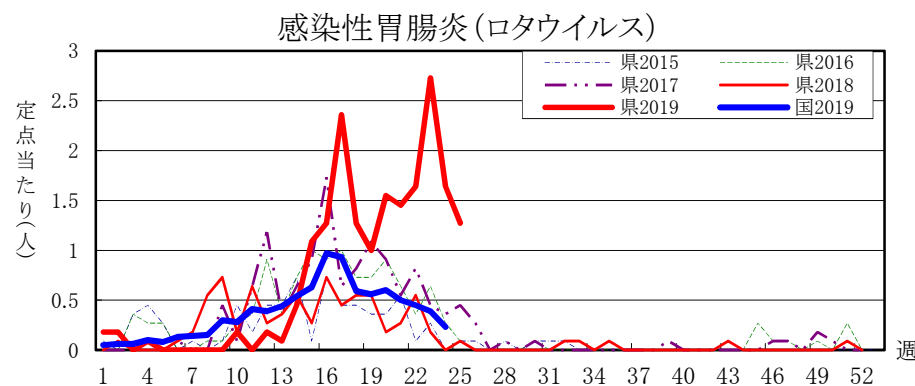
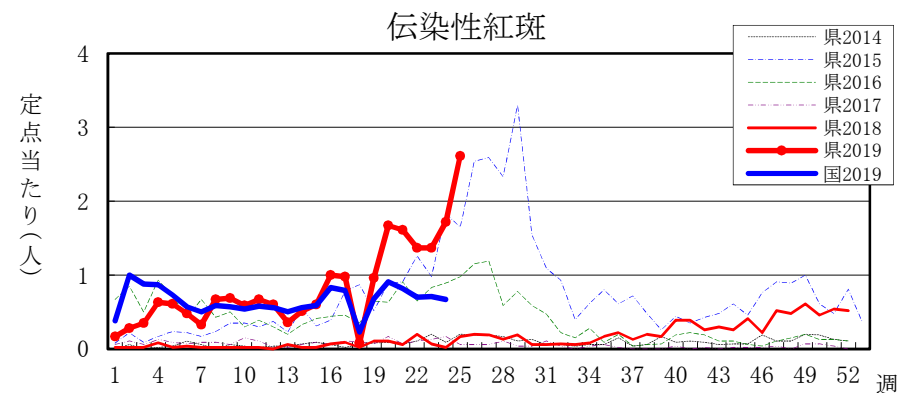
<http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/mashin.html>

全数把握感染症届出状況

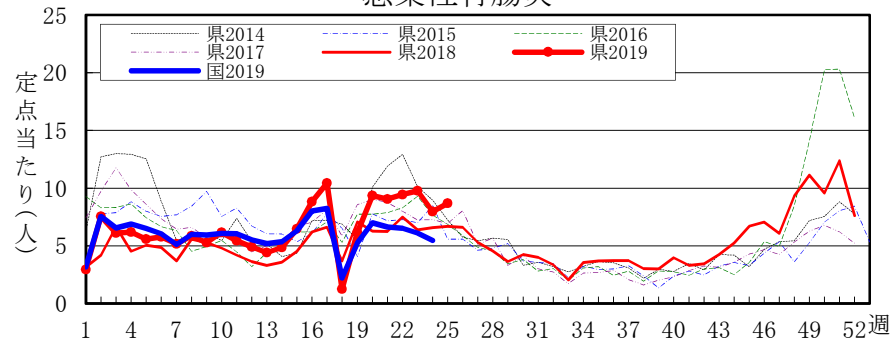
一類感染症	なし
二類感染症	結核 3例、潜在性結核 4例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2例（O26:1、O157:1）
四類感染症	レジオネラ症 3例
五類感染症	アメーバ赤痢1例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、侵襲性肺炎球菌感染症3例、梅毒2例、百日咳6例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

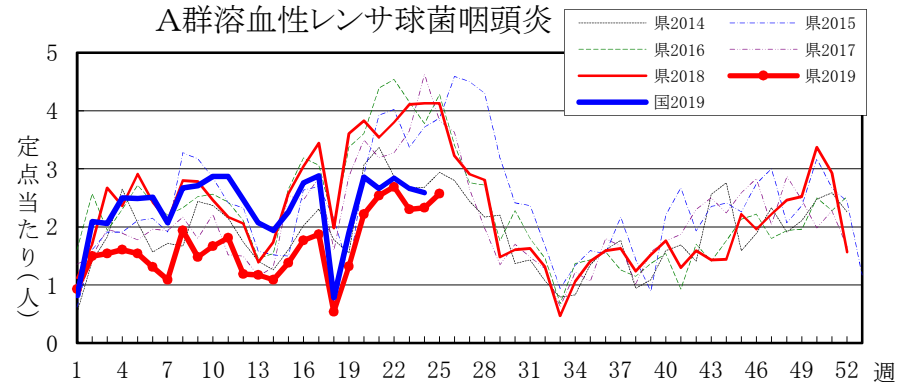
感染症名	今週	1週前	2週前
1 感染性胃腸炎	8.69	7.96	9.78
2 伝染性紅斑	2.61	1.72	1.37
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.57	2.33	2.30
4 感染性胃腸炎（ロタウイルス）	1.27	1.64	2.73
5 手足口病	0.74	0.54	0.54



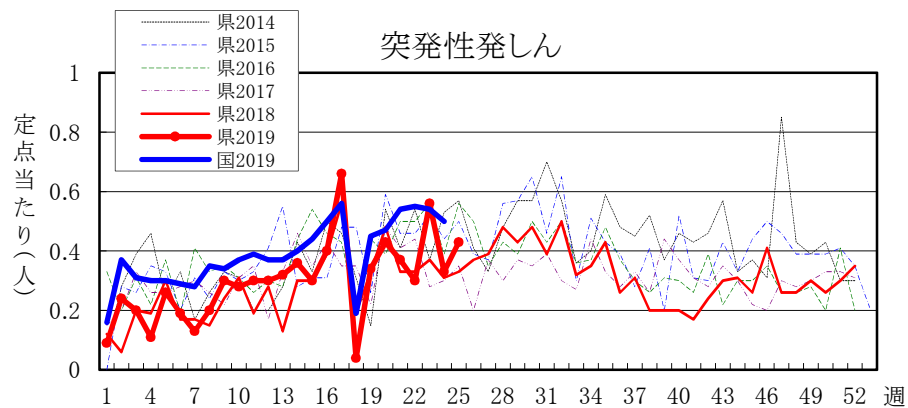
感染性胃腸炎



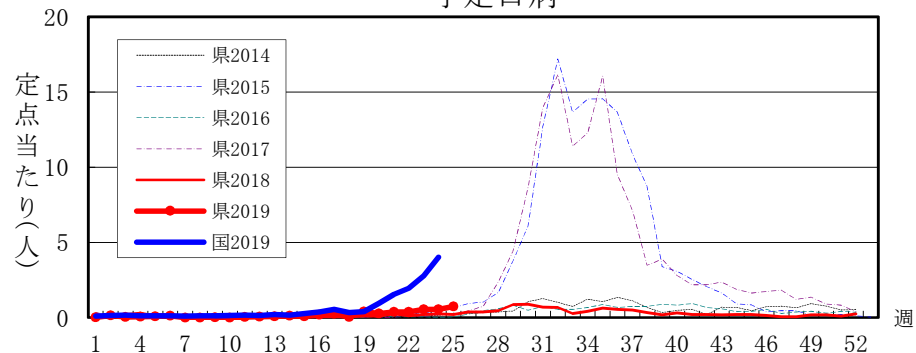
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



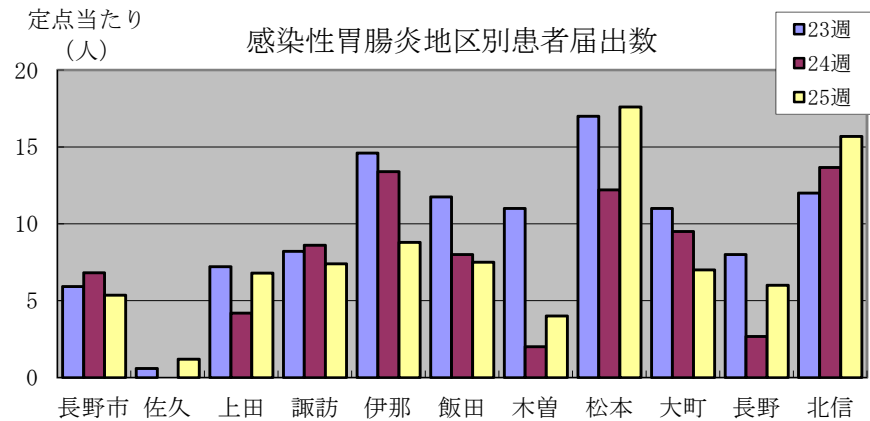
突発性発しん



手足口病



感染性胃腸炎地区別患者届出数



伝染性紅斑地区別患者届出数

